

第41期 定時株主総会

イオンディライト株式会社

議決権個数ご報告

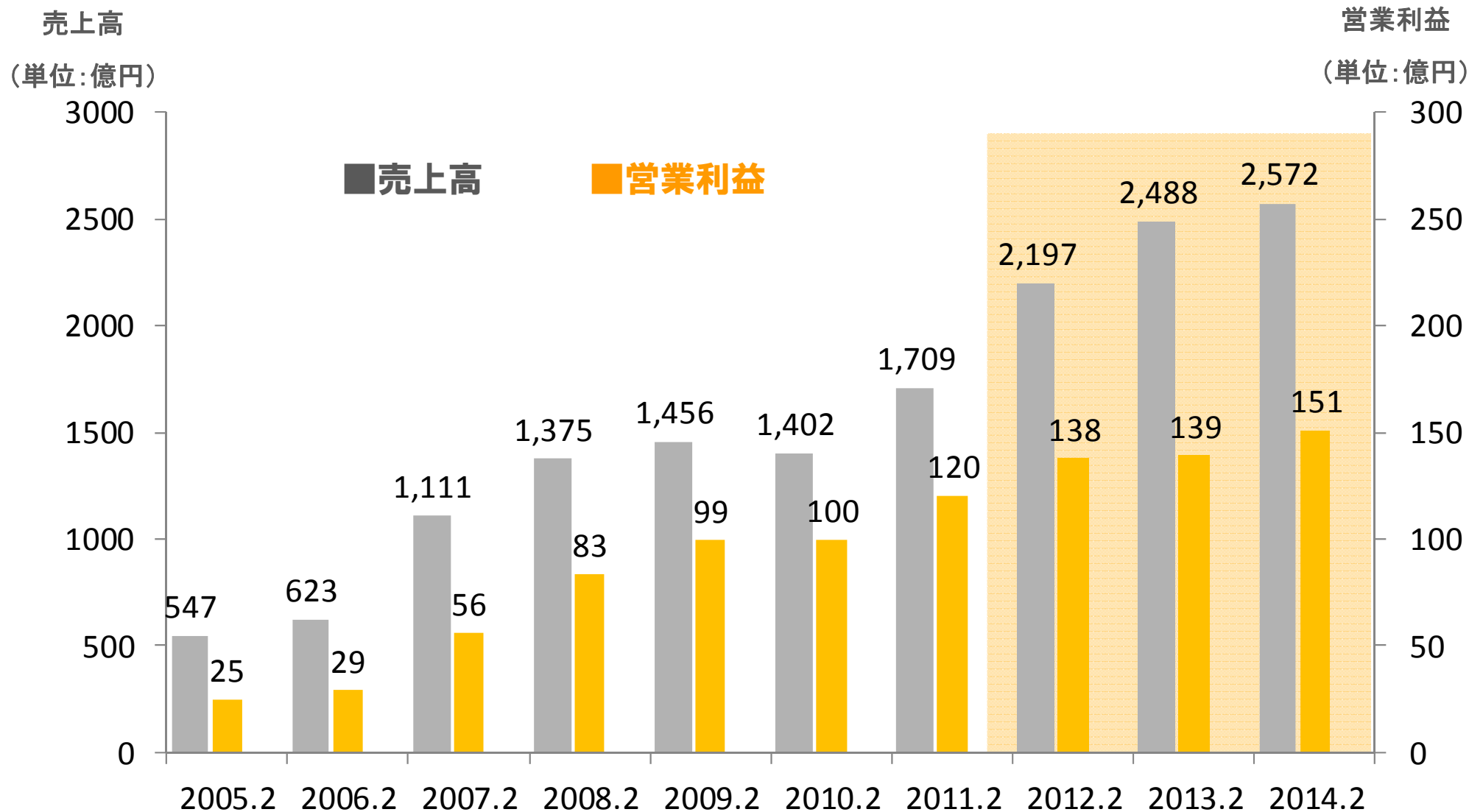
議事説明 ～本日の流れ～

- 監査報告
- 事業報告、連結計算書類の内容についてご報告
- 議案内容のご説明
- 質疑応答
- 議案採決

監 査 報 告

2013年度の事業報告と 中期経営計画について

4期連続の増収, 10期連続の増益(過去最高益を更新)



1. 売上高 : 2,572億円
前年比**103.4%**
2. 売上総利益: 337億円
前年比**111.5%**
3. 営業利益 : 151億円
前年比**108.7%**
4. 当期純利益: 81億円
前年比**108.7%**

売上総利益率 前年比**1.0ポイント**改善

単位: 億円

	2014年2月期				2013年2月期	
	実績	売上比 (%)	前年比 (%)	前年差	実績	売上比 (%)
売上高	2,572	100.0	103.4	+83	2,488	100.0
売上総利益	337	13.1	111.5	+35	302	12.1
営業利益	151	5.9	108.7	+12	139	5.6
当期純利益	81	3.2	108.7	+6	75	3.0

セグメント別評価(売上高)

建設施工事業を除く全事業セグメントで、前年比増加
グループ各社の貢献により、サポート事業が大きく伸長、前年比 **125.2%**

単位:億円

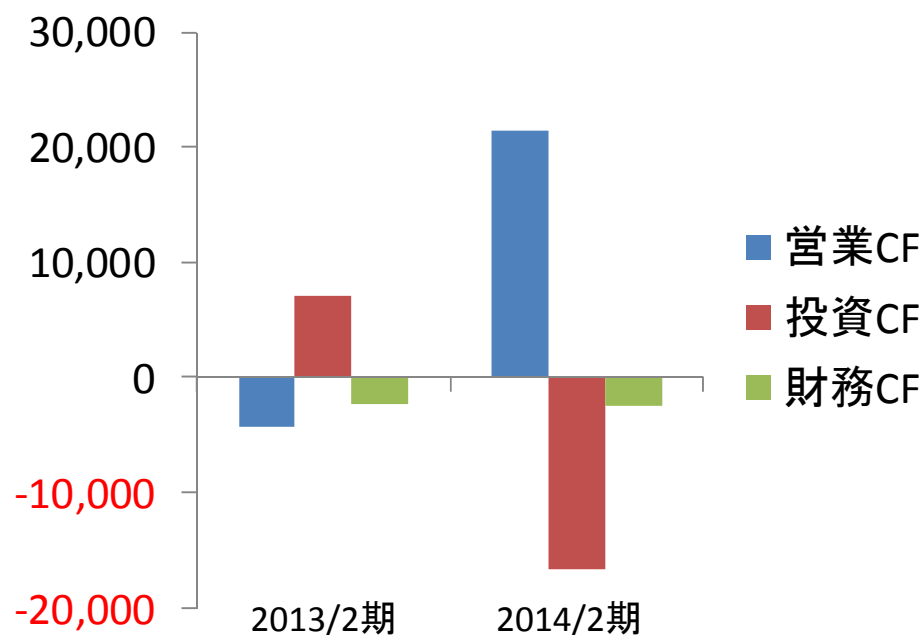
	2014年2月期 実績			2013年2月期 実績	
	売上高	構成比 (%)	前年比 (%)	売上高	構成比 (%)
設備管理事業	434	16.9	103.3	420	16.9
清掃事業	423	16.5	104.4	405	16.3
警備事業	342	13.3	107.7	318	12.8
建設施工事業	456	17.7	86.0	530	21.3
資材事業	445	17.3	113.4	392	15.8
自販機事業	333	13.0	106.8	312	12.5
サポート事業	135	5.3	125.2	108	4.3

連結貸借対照表

単位: 億円

	2013年 2月28日	2014年 2月28日	増減額		2013年 2月28日	2014年 2月28日	増減額
流動資産	793	903	110	流動負債	349	393	43
固定資産	213	217	4	固定負債	11	15	3
有形固定資産	37	42	4	負債合計	361	408	46
無形固定資産	123	116	△6	純資産合計	645	713	67
投資等	52	58	5	負債・純資産合計	1,006	1,121	114
資産合計	1,006	1,121	114				

連結キャッシュフロー計算書



	2013/2 累計	2014/2 累計	増減
営業活動キャッシュ・フロー	△43	213	257
投資活動キャッシュ・フロー	70	△166	△237
財務活動キャッシュ・フロー	△22	△24	△2
現金及び現金同等物の 四半期末残高	96	120	23

主な増減要因

単位: 億円

【 営 業 活 動 C F 】 213億円

税 引 前 当 期 純 利 益	145億円
売上債権の増減額(△は増)	78億円
仕入債務の増減額(△は減)	20億円

【 投 資 活 動 C F 】 ▲166億円

関係会社消費寄託による支出	△2,124億円
関係会社消費寄託返還収入	1,980億円

【 財 務 活 動 C F 】 △24億円

支 払 配 当 金	△24億円
-----------	-------

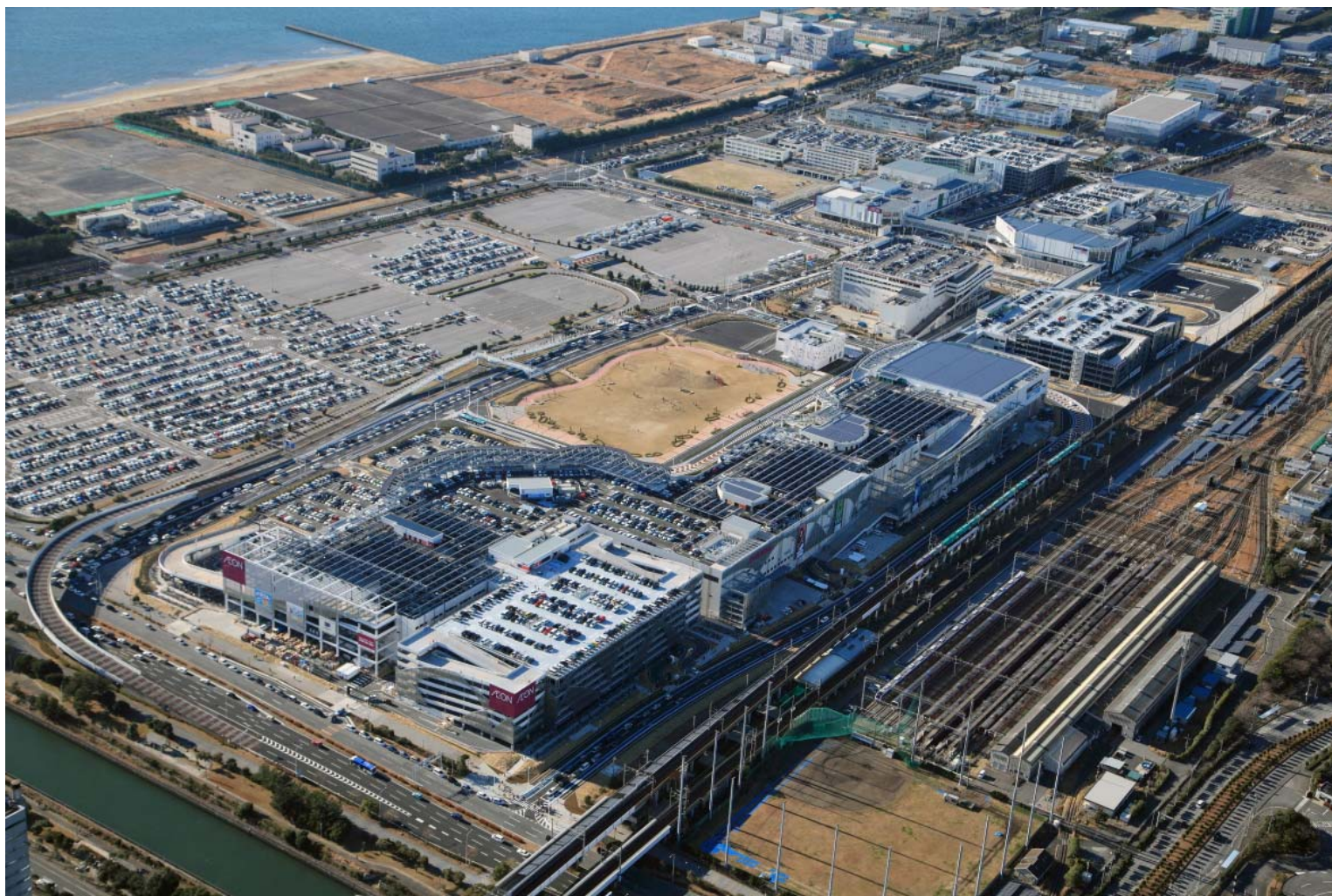
2013年度の総括

■国内における新たなサービスの提供先の拡大



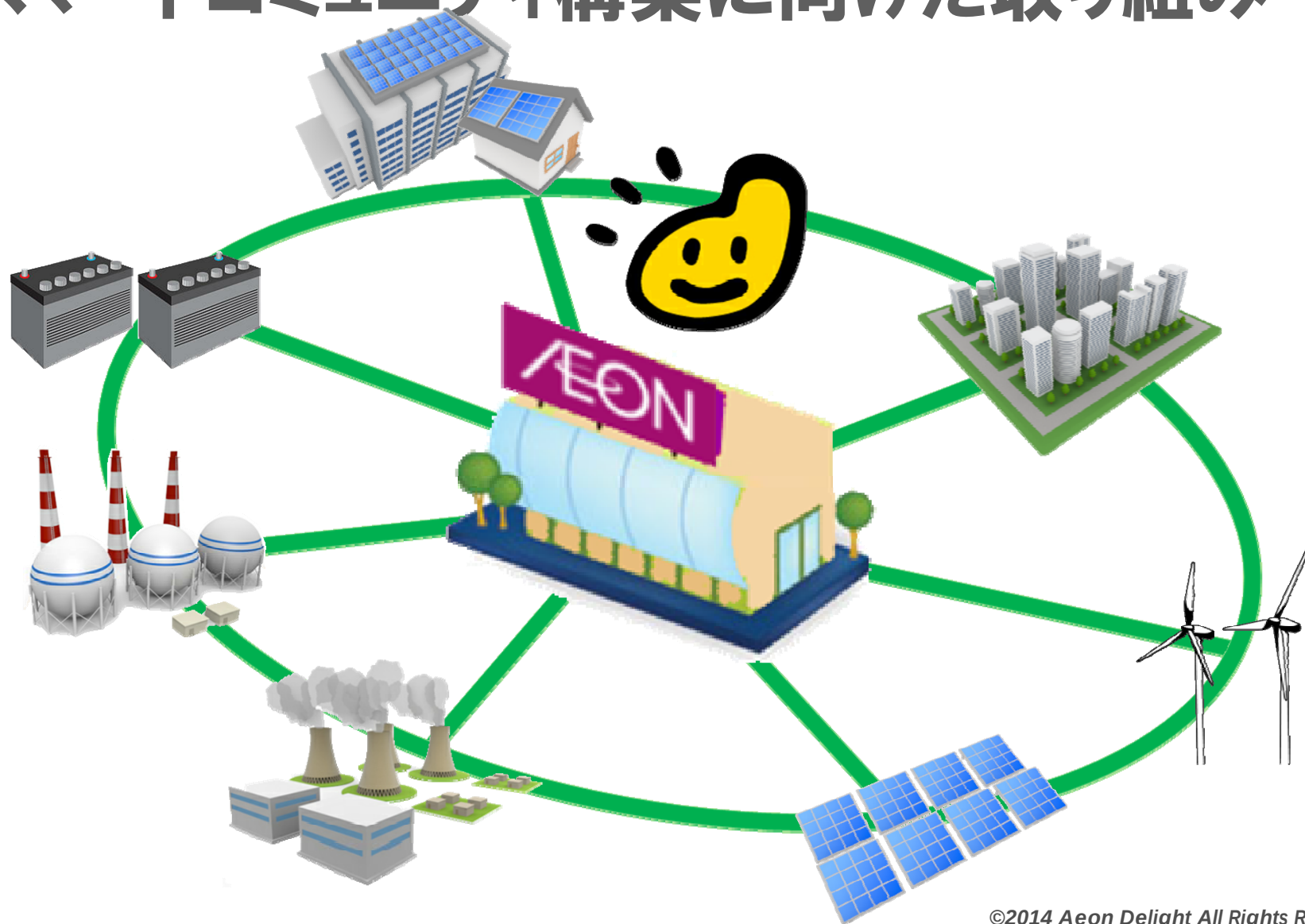
2013年度の総括

■国内における新たなサービスの提供先の拡大



2013年度の総括

■スマートコミュニティ構築に向けた取り組み



2013年度の総括

■再生可能エネルギーメンテナンス事業に着手

ソーラーパネルおよび周辺設備の
メンテナンス業務のノウハウの蓄積



静岡県菊川市 石山地区、堀之内谷地区
メガソーラーへ出資

2013年度の総括

■アジアにおける総合FMS事業の更なる拡大

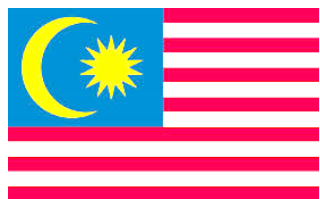
日系・外資系・中華系企業等136物件



2013年度の総括

■アジアにおける総合FMS事業の更なる拡大

マレーシア 日系・外資系企業45物件



マレーシア 国際通商産業大臣
ムスタバ・モハメド氏と会談
2013年12月



2013年度の総括

■アジアにおける総合FMS事業の更なる拡大 ベトナム 日系・外資系企業23物件



中期経営計画

イオンディライトグループの目指すもの

2016年グループビジョン
アジアで成長する企業の施設に対して、最高の快適と最高の
コストパフォーマンスを提供できるファシリティマネジメント会社になります。

コア事業

FMSコンサル

BM

BPO

コンシェルジュ

スマートコミュニティ

LED・有機EL

発電事業

ソーラーメンテナンス

除菌・滅菌・殺菌・除臭

省エネ提案ESCO

施工管理

警備

清掃

設備管理

総務

人事アウトプレースメント

技術訓練・人材育成

IT

資材

自販機

5円コピー機DPE

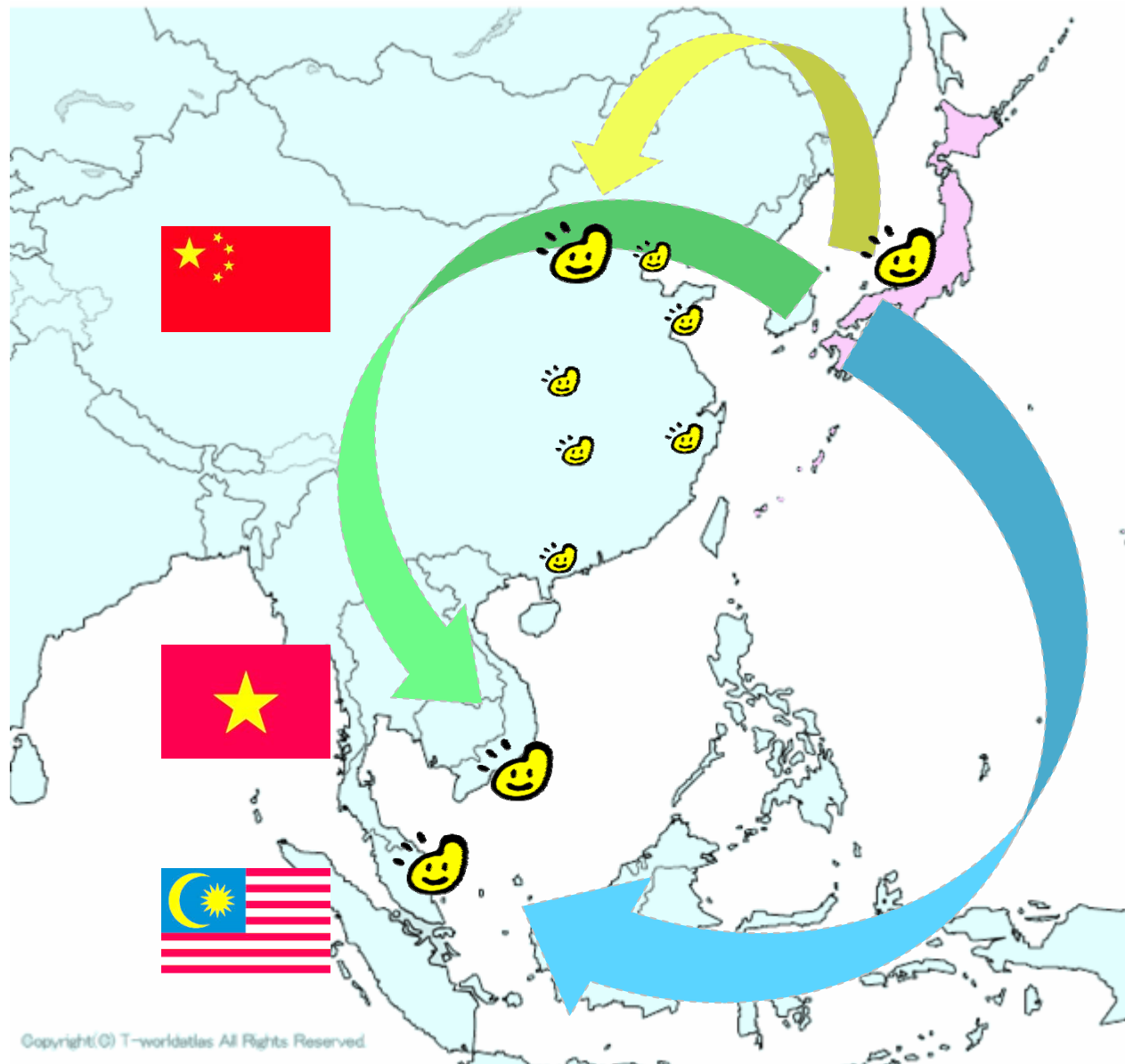
ケータリング

館内配送

家事代行

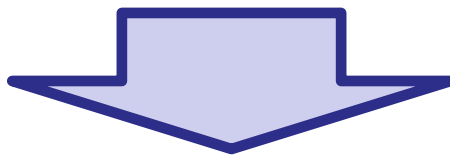
BTM・MICE

イオンディライトグループの目指すもの



■2つの事業領域

経営資源



衛生清掃

**エネルギー
ソリューション**

■衛生清掃

P.M2.5や新型インフルエンザなど
空間衛生への関心の増大



イオンディライトグループの目指すもの

■ 衛生清掃



■エネルギーソリューション



遠隔監視

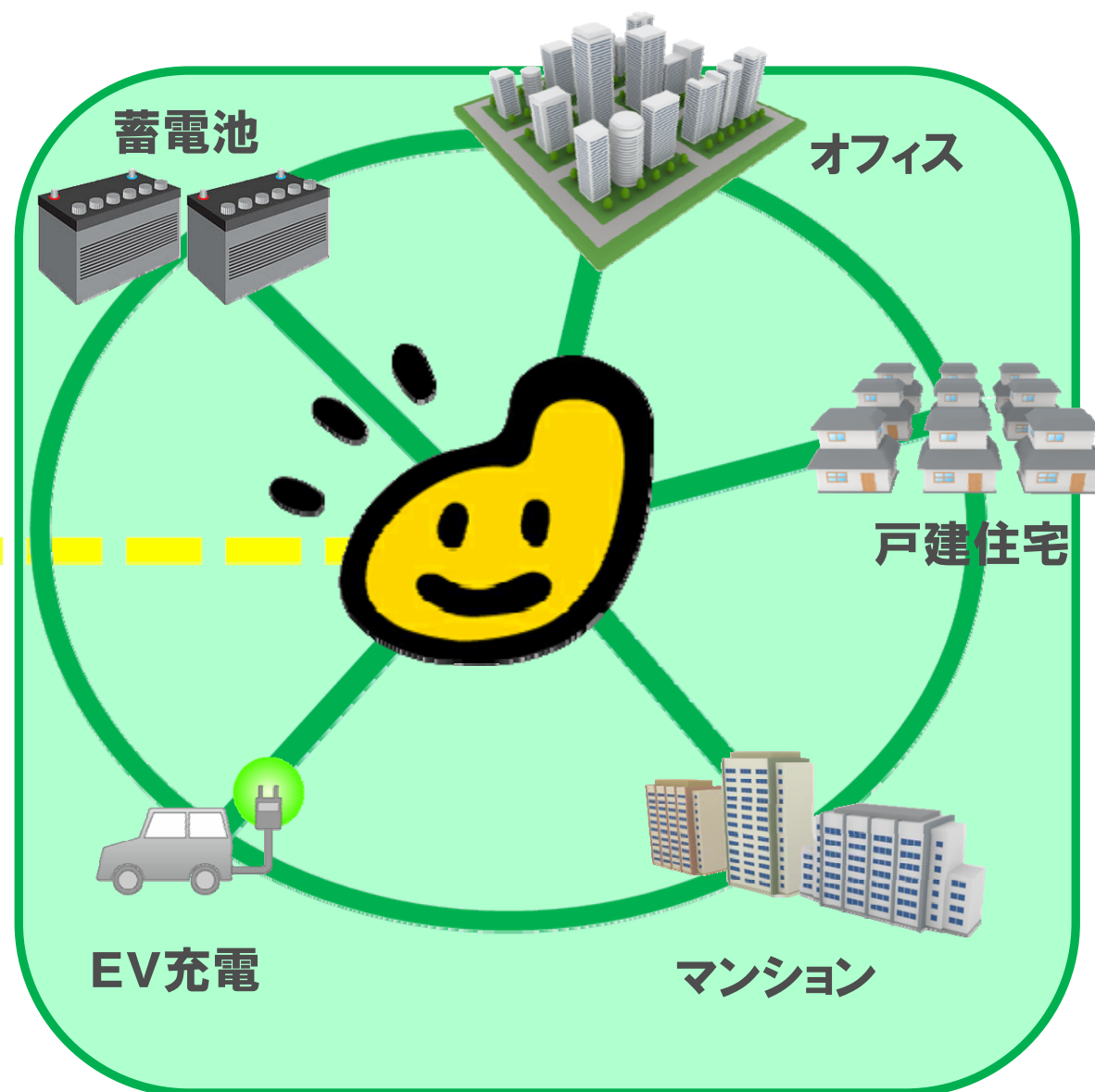
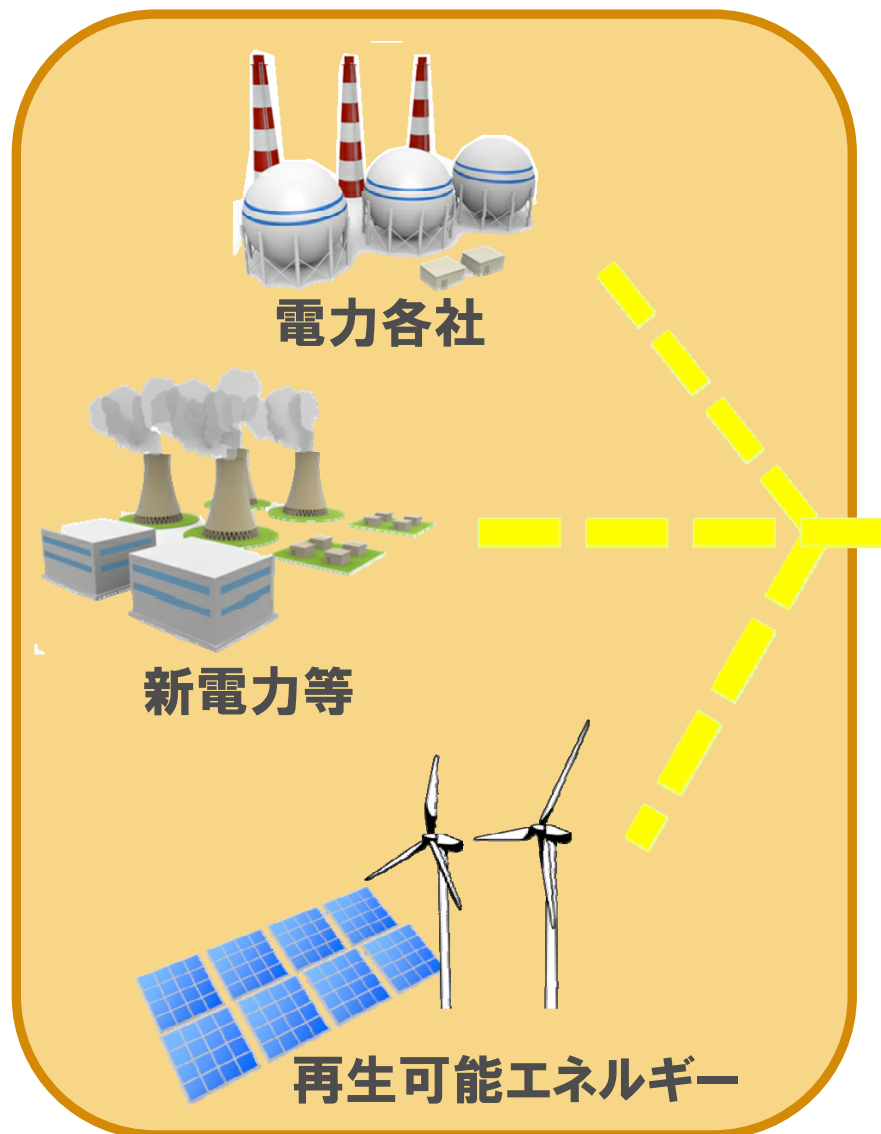
遠隔監視

遠隔制御



イオンディライトグループの目指すもの

■エネルギーソリューション



2014年度の取り組み

■競争優位性の確立

- グループ外営業の抜本的見直し
【ソリューション営業への変革】

営業戦略会議

- 業務の品質確保と更なる向上
【サービス・商品の開発・改良】

開発戦略会議

取締役会

顧客戦略

エリア戦略

施設戦略

営業戦略会議

開発戦略会議

技術評価

支社経営会議

■ 国内イオンディライトグループ

イオンディライトアカデミー株式会社

イオンディライトセキュリティ株式会社

 RSK 環境整備株式会社

 DO SERVICE 株式会社ドゥサービス

 AZS エイ・ジー・サービス株式会社



 KAJI TAKU 株式会社カジタク

 FMS FMSソリューション株式会社

株式会社ジェネラル・サービスズ 

Aライフサポート株式会社

 AEON Compass イオンコンパス株式会社



株式会社カジタク





■旅行企画



2014年度の業績予想

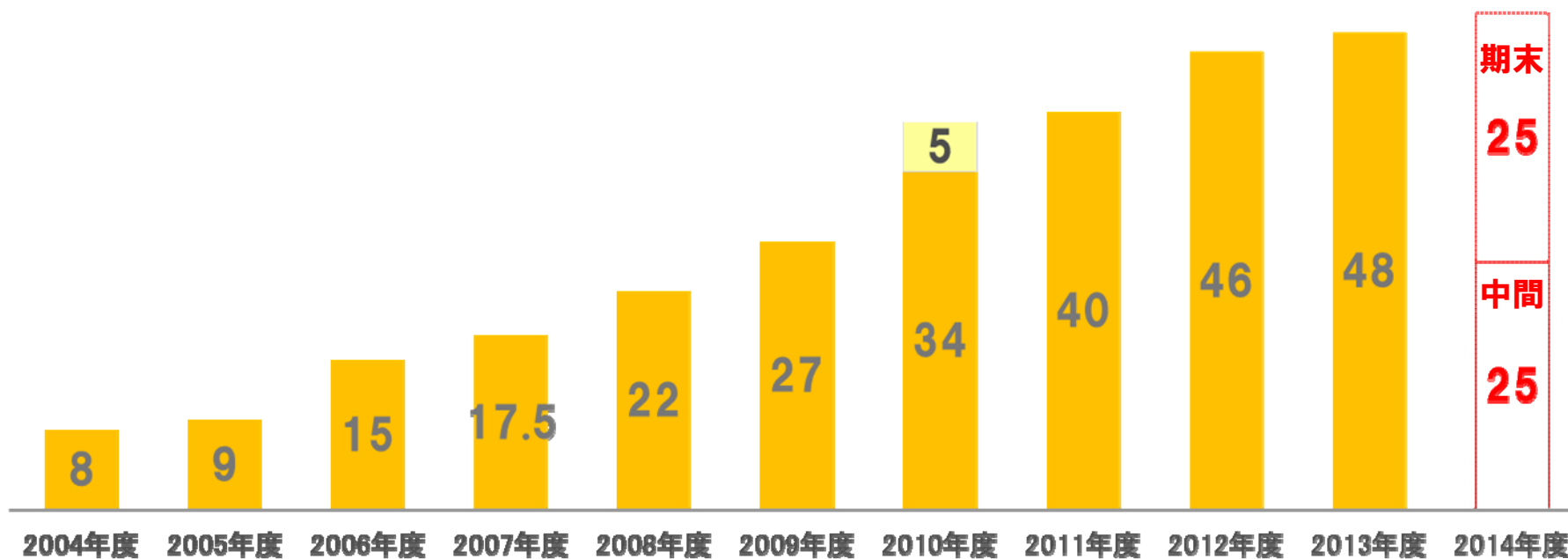
単位:億円

	2014年度通期予想			2013年度実績	
	金 額	売上比 (%)	前年比 (%)	金 額 (実績)	売上比 (%)
売上高	2,700	100.0	105.0	2,572	100.0
営業利益	160	5.9	105.9	151	5.9
経常利益	160	5.9	106.0	150	5.9
当期純利益	86	3.1	105.4	81	3.2

2005年度以降10期連続の増配を目指します

	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
配当額	8.0円	9.0円	15.0円	17.5円	22.0円	27.0円	39.0円	40.0円	46.0円	48.0円	50.0円

□ 配当予想 ■ 記念配当 ■ 配当金



※当社は2007年12月1日付で1株につき2株の株式分割を行っております。2004年度期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の配当金額です。

※2010年度の期末配当には、記念配当5.00円を含んでおります。

私たちは、お客さま、
地域社会の「環境価値」を
創造し続けます。





今後とも一層のご支援をたまわりますよう
お願い申し上げます。